



2022年10月28日

各位

会社名 株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ
代表者名 取締役社長 加藤 貞則
(コード: 5832、東証プライム市場)
問合せ先 経営企画部長 劔持 直紀
(TEL.086-223-3110)

上場廃止となった子会社(株式会社中国銀行)の 業績予想の修正に関するお知らせ

2022年5月13日に公表しました、株式会社中国銀行の業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 業績予想値の修正

(1) 2023年3月期第2四半期の連結業績予想値の修正(2022年4月1日~2022年9月30日)

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益(円)
前回発表予想 (A)	59,200	15,000	10,300	55.75
今回修正予想 (B)	91,400	19,900	13,900	75.22
増減額 (B - A)	32,200	4,900	3,600	19.47
増減率 (%)	54.3	32.6	34.9	34.9
(参考)前年同期実績 (2022年3月期第2四半期)	60,594	15,200	10,179	54.35

(2) 2023年3月期第2四半期の個別業績予想値の修正(2022年4月1日~2022年9月30日)

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益(円)
前回発表予想 (A)	50,500	14,200	10,000	54.12
今回修正予想 (B)	82,300	19,200	13,600	73.60
増減額 (B - A)	31,800	5,000	3,600	19.48
増減率 (%)	62.9	35.2	36.0	35.9
(参考)前年同期実績 (2022年3月期第2四半期)	51,869	14,348	9,737	51.99

2. 修正の理由

(1) 単体業績予想修正の理由

経常収益は、米国金利の上昇を受け、有価証券ポートフォリオの改善を目的とする有価証券売却益の増加を主因に増加する見込みです。

なお、上記有価証券ポートフォリオ改善に伴い、有価証券売却損も増加する見込みですが、資金利益や役員利益の増加などにより、経常利益および中間純利益は前回発表予想を上回る見込みです。

(2) 連結業績予想修正の理由

単体業績予想の修正によるものです。

上記の予想は現時点で入手可能な情報並びに速報値や予想計数に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

なお、株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループの2023年3月期の通期業績予想については、11月11日に予定しております、株式会社中国銀行の2023年3月期第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

以上

[本件に関するお問合せ先]

経営企画部 長谷川

TEL : 086 - 223 - 3110